

令和4年南木曾町消防団出初式 訓辞（全文）

新年明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新春をお迎えのことと存じます。本日ここに、多数のご来賓各位をお迎えし、令和四年南木曾町消防団の出初式を挙げていくことは、誠に嬉しく慶びの限りであります。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、例年とは開催方法が違いますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

先ずもって、地域のため南木曾町のために、消防団員として、日々努力活躍されている団員諸君に敬意と感謝を申し上げます。またご支援ご協力を賜っています関係機関、関係団体に厚くお礼を申し上げたいと思います。昨年は、火災出動は勿論のこと、大雨に伴う水防活動や、炎天下での行方不明者捜索など、年間を通じて多岐に渡る活動にもかかわらず、いずれも迅速で的確な対応を取って貰った事にお礼を申し上げますとともに、日頃からの団員各位の心がけと訓練への取り組みに対し感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症により自粛されていた様々な活動も、ワクチンの普及などによりウィズ・コロナの段階を迎え、防止対策の措置を講じながらも、出来る方法により実施していかなくてはなりません。消防団活動においては、既にこのことを踏まえながら、諸活動を実施して貰って来ている所ですが、引き続き気を引き締めながらの活動をお願い致します。近年は消防団員の減少が懸念されているところですが、町としても人口減少に歯止めをかけ、「もっと南木曾を元気に」を目標として、地域の皆さんと一体となった施策を進めているところであります。防災活動においても、消防団との連携により、消防団を中核とする地域防災力の強化を図るために、今後とも消防施設の整備強化、団員の装備充実、処遇改善などに取り組んでいく所存です。

「災害に遭わない、安全で、安心して暮らせるまちづくり」を目指し、団員諸君においても、「自分たちの郷土は自分たちで守る。」という消防精神の理念を、年頭に当たって再度思い起こして頂き、勝野団長の指揮の下、幹部、団員一丸となって、町民の皆さんの付託に応じて頂くようお願い致します。本年も団員各位の献身的な活動を通して、平穏で無事な一年となるようお願い、訓辞といたします。

南木曾町長

向井裕明

（令和4年1月9日 南木曾町社会体育館）